

平成31年度 富山大学都市デザイン学部 材料デザイン工学科

アドミッションオフィス入試

グループディスカッション 課題

現在の都市においては鉄(Fe)が非常に多く使用されているが、これからの都市をデザインする上で、アルミニウム (Al)、マグネシウム (Mg)、チタン (Ti) 等の軽金属の有効利用やその果たす役割について議論しなさい。更に、そのためにあなたは大学において何を学ぶべきかを導き出しなさい。

平成 3 1 年度富山大学都市デザイン学部 材料デザイン工学科

アドミッション・オフィス入試

レポート作成課題および解答用紙

受験番号

Blank box for the exam number.

都市をデザインする上で、アルミニウム (Al)、マグネシウム (Mg)、チタン (Ti) 等の軽金属の有効利用やその果たす役割について議論およびプレゼンテーションした結果に基づき、あなたが大学で何をすべきかを 800 字以内でまとめなさい。

(横書きで解答すること)

(25字×32行)

Large grid area for writing the answer, with 32 rows and 25 columns.

100

200

300

400

500

600

700

800

下書用紙

平成31年度富山大学都市デザイン学部 材料デザイン工学科  
アドミッション・オフィス入試 レポート作成 下書用紙

(本紙に記載された内容は採点の対象としないので注意すること)

(25字×32行)

Grid for writing, consisting of 32 horizontal rows and 25 vertical columns, with a margin on the right side. The right margin contains numerical indicators from 100 to 800 in increments of 100.

100

200

300

400

500

600

700

800